

はつらつ号

サロン活動実践者座談会開催

去る 10 月 27 日に健康福祉センターさわやかで、町内でサロン活動をおこなっている方々にお集まりいただき座談会を開催いたしました。

洞爺湖町には現在、地域の住民が主体となっておこなわれている地域サロンや集いの場が 11ヶ所あります。それぞれのサロンの特色や活動内容など話し合わせ、情報や意見の交換がおこなわれました。

地域サロンとは、地域にお住まいの住民が気軽に集える場所をつくることを通じて、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」等をするための活動です。

最近では、ご近所であいさつをする機会や玄関前での立ち話など、ご近所同士がコミュニケーションをとることが減ってきており、交流する場が少なくなってきています。

サロンはそんな地域の方たちが参加し、定期的集まることで顔なじみの輪を広げ、いきいき・はつらつ とした楽しい生活を送ることを目的としています。

サロン活動を始めてみたいと思われている方は、ぜひ、社会福祉協議会にお知らせください。



座談会に参加されたサロン活動実践者のみなさん

社会福祉法人 洞爺湖町社会福祉協議会 洞爺湖町ボランティアセンター
《本 所》〒049-5604 洞爺湖町栄町 63-1 健康福祉センターさわやか内
【TEL】 0142-76-4363 【FAX】 0142-76-4368
【E-mail】 toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp
《洞爺支所》〒049-5802 洞爺湖町洞爺町 132-2 洞爺ふれ愛センター内
【TEL】 0142-82-5185 【FAX】 0142-82-5895
【E-mail】 toyakosha_toya_tsutsuji@theia.ocn.ne.jp
ホームページ : <http://toyako-shakyo.org>

ポイント交換のお知らせ

はつらつポイント事業に登録した活動の実績に応じて、ポイント手帳に押印されたポイントと商品券との交換が、2月1日(木)から始まりました。

昨年までは、4月1日～3月31日までの活動に対しての交換でしたが、ポイント押印期間と商品券交換期間の重複があり、3月の活動後に申請をおこなう場合、期間が短くなってしまったため、今年度からポイント付与を12月末日で区切り、翌2月～3月に交換期間と変更いたしました。

今年1月～12月の活動ポイントは、来年2月から交換対象となります。お手元の黄色い『はつらつポイント手帳』をご確認し、申請をしてください。



- 〔交換期間〕 平成30年2月1日(木) ～ 平成30年3月30日(金)
- 〔交換場所〕 洞爺湖町社会福祉協議会 本所
[洞爺湖町栄町 63-1 健康福祉センターさわか内]
- 〔内 容〕
- ・1ポイントが100円となり、5ポイント(500円)単位で商品券と交換できます。
 - ・商品券はAコープとウロコの商品券を予定していますが、希望に添えない場合もありますのでご了承ください。
 - ・年間50ポイント(5,000円)を交換の上限とします。
 - ・残ったポイントは翌年度へ繰り越すことができます。
 - ・ポイントの交換は個人の希望となり、商品券への交換を希望しない場合は、申請によりボランティアセンターへの寄贈(返還)も可能となりました。
- 〔申請方法〕 ポイント交換期間中にポイントの交換申請書とポイント手帳を添えて、社会福祉協議会に提出してください。 印鑑をご持参ください。

ポイント事業のしくみ・流れ



(ボランティア)

対象活動事業登録の申込み・活動申請書の提出

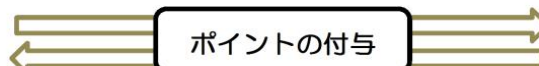


ポイント手帳の交付・ボランティア登録証の発行



(社会福祉協議会)

申請活動終了後に活動報告書、ポイント手帳を提出

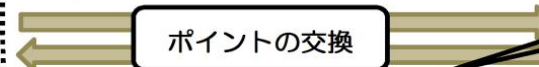


ポイントについて

- ・1ポイント=100円
- ・5ポイント(500円)単位で交換可能。
- ・年間50ポイント(5,000円)までの交換を上限とします。

活動報告書を確認し、ポイントを付与

交換期間中にポイントの交換申請書の提出



ポイントを商品券に交換

ポイントの交換期間
2月1日～3月31日

『はつらつポイント事業』は赤い羽根共同募金の一部助成と洞爺湖町から負担金を受けて実施しています。



研修会のご案内

平成29年度 ＜ボランティア研修会・ 福祉委員研修会＞

町内では多くの方々に地域福祉活動並びに各種のボランティア活動に取り組んでいただいておりますが、介護保険の改正等により今後もますます、住民相互の助け合いによる活動が求められるようになり、多種多様なニーズに対して、地域やボランティアの力による支援活動が求められてきます。

地域における地域福祉活動やボランティア活動の推進とスキルアップ、また住民相互のより良い活動が地域で成されていくことを目的に、本研修会を開催します。

研修Ⅰ①

『有償ボランティア事業（通称：手助け隊について）』

- ・手助け隊等は、ボランティアの心構え
- ・活動事例の紹介

説明：社会福祉協議会 長谷川 美幸

研修Ⅰ②

『高齢者の特徴と生活支援について』

- ・高齢者の特徴、認知症の特徴、認知症の方への関わり方、活動時の緊急対応について

医療法人交雄会 グループホーム桜香
（洞爺湖町ボランティアセンター運営委員）
ホーム長 伊藤 陽子氏



研修Ⅱ【講 話】

合同会社ベストパフォーマンス
健康運動指導士 大菅 孝広氏

サロンで活用できる脳トレ・
筋トレ（実践・効果）について
お話いただきます。



鍵預かりサービス事業について

説明：社会福祉協議会 木村 省平



日 時	平成30年3月28日（水） 14:00～16:30（受付13:30から）
場 所	健康福祉センターさわか（洞爺湖町栄町63-1）
参加対象者	一般住民の方・福祉委員 ボランティア実践者・サロン活動実践者
参 加 費	無料
定 員	50名程度 定員になり次第締め切ります
申込締切	平成30年3月14日（水） までに、電話でお申込み下さい。



＜本研修会は赤い羽根共同募金の一部助成を受けて実施しています＞

～申込み・問い合わせ先～

洞爺湖町社会福祉協議会 ボランティアセンター
＜本所＞ 76-4363 ＜支所＞ 82-5185



コグニの集いに 参加してみませんか？

認知課題と運動を同時に行なうことで、
脳と身体の機能を効果的に向上させる認知症
予防へ向けた運動「コグニサイズ」を毎月 1
回、洞爺駅交流センター2 階（駅と役場方面
への連絡通路のところ）でおこなっています。

なかなか上手く出来ないことも笑いになり、
和気あいあい楽しんでいます。

コグニサイズの後には、簡単な脳トレなども
おこなっています。

ご興味のある方は、気軽に
ぜひ一度見学にいらしてください。



コグニサイズとは、「認知（コグニション）」
と「運動（エクササイズ）」とが合わさった
造語で、国立長寿医療研究センターが開発
しました。

体を動かしながら脳を鍛えることができ
るというもので、認知症の予防に役立つ新
しい運動法です。



コグニの集い 日程

2月15日（木）

3月15日（木）

いずれも洞爺駅交流センター2階

13：30～15：30 頃まで



コグニサイズ（ラダー使用）の様子



脳トレの様子

◆ボランティアセンターからのお知らせ◆

町民の皆様にご協力いただいております、ペットボトルキャップ収集活動は、現在、
北広島市のリサイクル工場へキャップを持ち込み、工場を通じて『認定 NPO 法人「世
界の子供にワクチンを」日本委員会』へ、ワクチン・医療支援のために
寄付をしておりました。

しかし、苫小牧市にもエコキャップの受け入れをしている工場があること
を確認し、搬送距離の近さと受け入れ単価も高いということで、今後、
搬送先の変更を予定しております。交換した対価についても寄贈先が変更となる
場合もありますので、決まり次第また、お知らせをさせていただきます。

